

3類型	鉱工業品	通巻番号	4-22-018
地域資源名	織物	認定日	平成23年2月2日
地域	南砺市	所管省庁	経済産業省

事業名：新しいインテリアファブリック「しけシルク」のインテリアシェード・スクリーン等の製造販売

会社名：株式会社松井機業場	所在地：富山県南砺市城端3393
連絡先：TEL：0763-62-1230	H P：http://www.d1.dion.ne.jp/~matui_f/
FAX：0763-62-1231	
共同申請者：株式会社松文	所在地：富山県南砺市城端667-2

事業概要(新たな活用の視点)

- ・南砺市城端では、古くから玉繭(二頭の蚕が一個の繭をつくったもの)から製糸した玉糸をよこ糸として織ったしけ絹織物が、襖素材などに加工され販売されてきた。
- ・しけ絹織物の付加価値向上を図るべく、自然な節と光沢による独特の風合いをそのままに、課題であった生地強度、耐光堅牢度を高め、今までにないインテリアファブリック「しけシルク」を開発。
- ・素材提供及びシェード、スクリーン、パーティション等のインテリア商品の製造販売により、新たな需要開拓を図る。



【玉繭と玉糸】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・インテリアファブリックの殆どがポリエステル素材という中で、天然繊維、天然染色の豊かな味わいと環境機能性を有する「しけシルク」は、自然志向のこだわり商材として高い競合優位性を有する。

◆市場性

- ・近年の住宅着工戸数の減少と相まってインテリア市場も縮小傾向にあるものの、住宅の洋風化、窓サイズの変化等により、従来のカーテン類に代わってシェード・スクリーン類がシェアを伸ばしており、一定の需要が見込まれる。

◆販路

- ・インテリア関連の展示会への出展、業界紙、インテリア専門誌への出稿、ホームページによる事業PR等幅広い情報発信を行い、インテリア関連商社、インテリア専門店、建築デザイナー、工務店等の販路開拓を推進する。

地域における関係事業者等との連携

- ・富山県南部絹人織織物構造改善工業組合の理事を務め、地元の絹織物産業のリーダーとして業界を牽引し、地域産業の振興に貢献している。



【ローマンシェード(プレーン)】



【ローマンシェード(シャープ)】